

# ⑧つなぐ!

みらい  
未来へ向けて

## 「ヨコハマ プラ5.3 計画」の取り組みへ

横浜市では、  
どんな計画を進めて  
いるのかな？

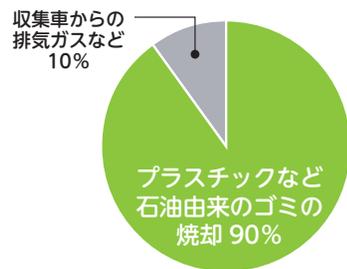


横浜市では2002年度から「ヨコハマはG30」という取り組みで分別とリサイクルを進め、2010年度からは「ヨコハマ3R夢」という取り組みでマイバッグを使うなどの「リデュース」を進めてきたよ。これらのおかげで、今では2001年度の半分の量までごみが減っているんだ。

2024年1月から「ヨコハマ プラ5.3 計画」という取り組みを新しく始めたよ。この計画では、地球温暖化を防いでいくため、燃やすごみの中のプラスチックごみを2030年度までに2万トン（1人あたり5.3kg）減らすことを目指しているんだ。

いま、世界では、地球の環境を守っていくために、ごみを出さない仕組みである「循環経済」（英語でサーキュラーエコノミー）が大事だと言われていて、横浜市でも色々な取り組みが始まっているよ。

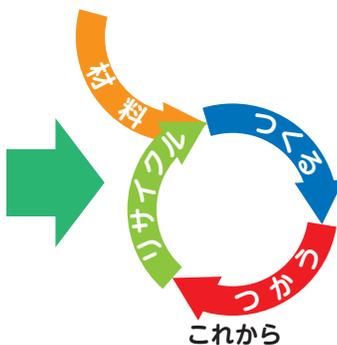
横浜市のごみ分野で発生する温室効果ガスの内訳



### 「ごみの出ない」世界に向けて



材料  
 つくる  
 つかう  
 ずてる  
 これまで



取り組みの例  
 ・シェアリングの利用



・長く大切に使う  
 使わなくなった家具などもフリマアプリに出品

